

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ラックセカンド		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 1日		2025年 10月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 9月 1日		2025年 10月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・学習、パソコン学習において環境が整っていること。	・学習時間と余暇活動などの時間をわけて、取り組みやすい環境作りを行っている。 ・一人ひとりに合わせたテキストや、プリント学習だけでなく、パソコンでの学習支援ソフトを導入している。	・スタッフ間での連携や情報共有は密に行っていく。 ・外部研修や社内研修を行いスタッフの知識を広げていくようにする
2	・子ども達自身が考えて主体的に取り組む機会が多くあること	・特にイベント時においては、子ども達で話し合いや意見を出せる様に環境を整えている。 ・子ども達自身が考えて主体的に取り組む機会が多くあること。 ・通常時にも、取り組みたい課題を子ども達に選択してもらい、意欲的に取り組めるようにしている。	・スタッフの知識を増やし、子ども達が取り組みたい事に対して、伝えられるようにしていく。 ・スタッフが先回りしすぎないような支援を行うためのミーティングを行う
3	・子ども一人ひとりの特性に合わせたプログラムを行っていること。	・学習支援では集中できるような環境を整えた上で、プリントやパソコン学習を選択出来る様にしている。 ・活動の際には、特性に合わせた活動を行っている。	・外部研修や社内研修を行いスタッフの知識を広げていくようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流の機会が少ない。	・普段のプログラムの中で、地域の方々と関わる時間をとることが難しい。また、社会的資源の活用などが出来ていない現状がある。	・地域のイベントなどへ、事業所として参加するなどしていく。また、買い物学習や外出イベントの中でも、交流できるような場を作っていく。
2	・保護者支援(ペアレントトレーニング)	・事業所スタッフが実施する際の知識を更に高めてからが望ましい。また、開催にあたり、現在のプログラムの中で実施することが難しい。	・職員が外部研修を受講し、専門的知識を増やしていく。
3	・保護者の方への発信を増やしていく。	・SNSやホームページでの発信が少ない。スタッフのSNS活用などの機会を増やしていく。	・定期的なSNSやホームページを使った、事業所についての発信を行っていく意識付けを行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ラックセカンド

公表日 2025年10月15日

利用児童数 11人

回収数 10

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9			1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1	1	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8			2		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	1		1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9			1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1		1	もう少し勉強やパソコンの環境を強化していただくと助かります。	パソコン学習については、チャットGPTなど、時代のニーズに合わせていけるようにしていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			1	イベントを楽しみにしていて、内容も工夫されてるなと感じます。	引き続き、子ども達が楽しめるイベントや活動を計画していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1		3		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9		1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	1	1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10				家庭環境に合わせて精一杯対応を協力していただいています。	ご相談いただければ、可能な限りご協力させていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8			2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9			1	大変ありがたく思っており、おかげで長期休みも乗り越えられています。	保護者の方の不安などが少しでもなくなるように、支援させていただきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2		2	イベントに兄弟参加も可能でしたらさせていただきます。	保護者の皆様やご家族で楽しめるイベントも検討させていただきます。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1		2	支援学校への送迎も可能にしてほしい。	可能な限り送迎を行えるような方法を検討していきたいと思っています。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9		1		ラインかメールでのやりとりをしたい。	SMSでのやりとりを行っています。周知の方法を改善していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	2		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10					
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1			スタッフの方の対応には大変感謝しており満足しています。環境やプログラムについてご検討いただけるとありがたいです。	環境やプログラムなどは、日々見直しながらより良いものを作っていけるようにいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ラックセカンド				公表日	2025年 10月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	利用定員に対して適切なスペースを設定している。その中で落ち着くことのできる環境も整えている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	児童一人ひとりに合わせた対応ができる様に、スタッフを配置している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	学習スペースと活動スペースを区切り、子ども達の目線でわかりやすい様に環境作りを行っている。バリアフリーに関する設備はないが、特性に応じた環境がとれる様、日々環境を整えている。	バリアフリーについては課題がある為、事業所内でできる事を検討していきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	日々、整理整頓や環境についてスタッフと共有を行い、子ども達の様子に合わせた環境設定を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	個室の使用については、ルールを決めた上で、認められている環境になっている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	定期的にミーティングを行い、共有を行っている。また、個人での面談を設け振り返りを行っている。	非常勤スタッフが参加できるように時間を調整して行っているが、参加できていない場合もある為、改善していきたい。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々の申し送り時や面談の中でご意向を把握し、改善へつなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	スタッフ面談の機会を設けており、職員の意見を把握できるようにしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	第三者による外部評価は現在行っていない。	今後は外部評価の機会を検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	研修については、外部研修の案内をスタッフへ共有していたり、法人内でも行っている。また、動画研修も受講しており、日々研修を受ける機会を作っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	作成し公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	面談や契約前の聞き取りを行い、ニーズや課題を把握した上で、支援計画を作成している。また、フェイスシートやアセスメント表なども活用して作成を行っている。	保護者の方のニーズに沿って作成を行っているが、子ども達のニーズの部分が不足している。話す機会を作るなど聞き取りができるようにしていく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	支援計画の作成時には、事業所内で会議を行い作成している。また、会議へ参加できないスタッフには、事前に聞き取りを行い共通理解の下作成している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	支援計画作成後は、朝礼やミーティング時にスタッフへの共有を行っている。また、毎日のミーティングの中で、支援についての共有を行い、一人ひとりが共通認識を持てるようにしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	利用した日の状況については連絡帳に記載を行い、保護者の方へ共有をしている。また、申し送り時に確認も行っている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	支援計画の作成にあたっては、必要な項目を作り作成を行っている。また、支援内容についても、具体的にわかりやすく記載するようにしている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	スタッフが集まり活動については計画・作成を行っている。また、お子さん一人ひとりに合わせたプログラムを日々チームで立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	チームで作成するにあたり、固定化しないように様々なプログラムを計画するように務めている。	

18	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個々に合わせた学習を行いながら、集団ではルーラーのある活動などを行っている。また、支援計画に沿ったものを行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	支援前には必ずミーティングを行い、活動の流れやスタッフの体制を確認している。また、前回利用時の様子なども共有を行い、お子さんに合わせた支援を行えるように連携している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援終了後にはその日の振り返りや共有事項の確認などを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援の記録は日々徹底して行っており、支援プログラムや支援計画にもつなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	モニタリングは定期的に行い、記録などをみながら計画とお子さんの様子を照らし合わせて適宜変更している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	ガイドラインに沿った活動を計画して支援を行えるようにしている。地域交流については、特に環境を整えて行けるようにしたい。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	活動スケジュールを子ども達主体で決めてもらうなど、日々自己選択を行い力が育まれるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	担当者会議などへ参加する際には、ミーティングを行い共通認識を行った上で参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	関係機関との連携では、学校へのお迎え時などに様子を共有するなどしている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	学校へのお迎え時などに様子を共有するなどしている。また、利用されるお子さんがいる際には、事前に挨拶を行い調整をしている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	相談支援員さんや保護者の方を通して、情報共有を行っている。また、その様子などを確認した上で支援計画の作成もを行っている。	保育所や子ども園などと、直接情報共有する機会がない為、良い方法を検討していきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	5		まだ該当する児童がいないが、連携できるようにしていきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	5	現在は児童発達支援センターと連携をとれていない。	連携をとれるよう検討していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	放課後クラブや児童館との交流はないが、公園遊びや外出イベントの際には、地域のお子さんと一緒に活動する機会はある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5	現在は参加していない。	今後は参加していくように調整したい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	送迎時にはお子さんの様子を共有している。また、家庭や学校での様子も確認しながら支援へつなげている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5	情報提供は行っている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に保護者の方へ説明を行っている。特に利用者負担については、表も確認しながら説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		改めて、こどもの最善の利益の観点については、保護者の方との面談時にしっかりと確認していきたい。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	支援計画作成時には、確認をしていただきながら説明を行っている。また、同意も得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	相談などがあつた際には、その都度状況などを確認しながら、助言などを行っている。また、関係機関との連携も行う。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		現在は、保護者会やきょうだい同士での交流する機会を作れていない。今後はそのような場を作っていけるように検討していきたい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	体制を整えており、迅速に対応できるようにしている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	SNSにて活動の様子は発信している。	更新頻度などは多くない為、見ていただけるように発信していきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の取り扱いについては、徹底的に周知を行うとともに研修なども行っている。また、必要なものは鍵のある書庫にしまう様に徹底している。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	言葉のやりとりだけでなく、絵カードやボードなどを使用できるようにしている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	マニュアルを策定しており、職員への周知を行っている。また、訓練も適宜行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCPを策定しており、職員への周知を行っている。また、訓練も適宜行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時などに服薬やてんかんについて確認をおこなっている。また、てんかんなどについては、研修も行っている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	アレルギーについてはフェイスシートへ記入を行ってもらっている。確認を行い対象のお子さんがいる場合には、対応を確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成しており、職員への周知を行っている。また、訓練も適宜行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		周知の部分は改めて方法を検討していきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットについては、起きた際には確認をおこない、書類の作成をしている。また、再発防止に向けて、全スタッフが確認するようにしている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止については、研修を定期的に行っている。また、適切な対応ができる様に、スタッフへ周知している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	現在は該当児童がいない。		